

# 令和5年度 沖縄県高等学校定時制通信制秋季体育大会

## 第19回沖縄県高等学校定時制通信制秋季剣道競技大会実施要項

**主催** 沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会  
**後援** 公益財団法人沖縄県スポーツ協会  
**協賛** NHK沖縄放送局・琉球新報社・沖縄タイムス社・株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社・琉球放送株式会社・琉球朝日放送株式会社  
**主管** 沖縄県高等学校体育連盟剣道競技専門部・一般財団法人沖縄県剣道連盟

1. 期 日 令和5年11月4日(土) 10:00開始

2. 会 場 陽明高等学校 武道場

### 3. 競技規定

令和5年度公益財団法人全日本剣道連盟の「剣道試合・審判規則、同細則」「全国高体連申し合わせ事項」「主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン(新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合審判法)」に記載の試合方法による。

### 4. 競技方法

- (1) 団体戦、個人戦ともトーナメント方式とする。但し、団体戦において出場校が3校、個人戦において出場人数が3名の場合にはリーグ戦で行う。
- (2) 団体試合における試合時間は4分、時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとする。チームの勝ち点数、勝者数、取得本数が同数の場合は代表者戦を行う。代表者戦は自由代表者とし4分1本勝負で行う。時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を4分毎に区切り、勝敗が決するまで行う。
- (3) 個人戦における試合時間は4分とし、時間内に勝敗が決しないときは延長戦を4分毎に区切り、勝敗が決するまで行う。  
※ 団体戦代表者戦及び個人戦において、延長戦が継続する場合は延長2回毎に「休息」・「休憩」を交互に繰り返す。

### 5. 参加資格

- (1) 沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校定時制・通信制課程の生徒であること。
- (2) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け在学する学校長の承認を必要とする。但し、学校感染症に感染している生徒の参加は認めない。
- (3) 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。但し、一家転住等やむを得ない事情の場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長の認可があればその限りではない。

### 6. 引率・監督について

- (1) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)」も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、沖縄県高等学校体育連盟に事前に届け出る。
- (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、外部指導者の場合は高体連に登録するとともに、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

### 7. 参加制限

- (1) 団体戦：1校男女各1チームとする。(但し、泊高校に関してはこの限りでない) ※男子は5人制、女子は3人制で実施。チーム編成は、男子は監督1名、選手7名を登録する。女子は監督1名、選手4名を登録する。但し、諸般のやむを得ない事情で、選手が男子5名、女子3名に満たない場合でも、男子3名以上、女子2名以上であれば参加を認める。その際、男子1人欠場の場合は次鋒、2人目欠場の場合は副将をあける。女子1人欠場の場合は中堅をあける。
- (2) 個人戦：1校男女各4名までとする。
- (3) 団体戦出場と個人戦出場は重複してよい。

### 8. 団体戦におけるオーダー提出について

- (1) 所定の様式にオーダーを記入し、大会当日の受付時に提出する。※用紙は受付で準備します。

### 9. 参加申し込み

- (1) 申し込み方法  
(ア) 参加者は、選手団を編成し所定の用紙に必要事項を記入のうえ申し込むこと。  
(イ) 申し込み用紙を2部作成し、期日までに申し込むこと。電話による申し込みは受け付けない。  
大会参加費：参加申込生徒1人当たり300円とし、参加申込書に記載された選手数(マネージャー、補助員等は除く)を乗じた額とする。
- (2) 申し込み先 〒900-0026 那覇市奥武山町5-1-2 (沖縄県体協スポーツ会館303号)  
沖縄県高等学校体育連盟会長 宛
- (3) 申し込み締切 令和5年10月4日(水) 12:00必着(締切り時間後は受け付けない)

10. 抽 選 会 令和5年10月10日(火) 14:30 那覇高等学校にて専門部抽選を行う。

11. 表 彰 優勝チームには賞状・メダルを、2~3位チームには賞状を授与する。  
個人優勝には賞状・メダルを、2~3位には賞状を授与する。

### 12. 連絡事項

- (1) 個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱う。
- (2) 競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側が行うがそれ以上の責任は負わない。
- (3) 参加選手は、白字で学校名及び選手名(姓)を記した名札をつける。
- (4) 紅白の目印は、各チームで用意すること。
- (5) 竹刀の検量を行う。
- (6) 監督の服装は上は白のカッターシャツ・下はグレーのズボン(女性の監督はグレーのスカートも可)とする。
- (7) 各校の監督は、監督証を着用すること。(受付の際本部席にて配布)